

2015年 5月以降の早川書房の隠し玉（の一部）！（2015/04/25）

2014年 5月刊

『ブエノスアイレスに消えた』グスタボ・マラホビッチ／宮崎真紀訳／ハヤカワ・ミステリ

建築家ファビアンの娘がベビーシッターと共に突如失踪した。傑作アルゼンチン・ミステリ。

『ユー・アー・マイン』サマンサ・ヘイズ／奥村章子訳／ミステリ文庫

妊婦の腹を裂く殺人鬼が現われた。その頃、ある家で謎のベビーシッターが雇われ……。

『クロニクル2 砂漠の陰謀』リチャード・ハウス／濱野大道訳／NV文庫

灼熱の砂漠に集った男たちの思惑が交錯する中、ある謎めいた男が姿を現した。物語が深まる第2弾！

『霊応ゲーム』パトリック・レッドモンド／広瀬順弘訳／NV文庫

1954年、英国の名門校で起こる怪奇事件。そこには二人の少年の「秘密の儀式」があった……「復刊ドッ

トコム」で多数のリクエスト票を獲得した作品、待望の文庫化！

『特別料理』スタンレイ・エリン／田中融二訳／ミステリ文庫

その店が出す料理はまさに芸術……忘れがたい後味を残す表題作はじめ傑作揃いの短篇集、ついに文庫化。

『スナイパー・エリート』スコット・マキューエン、トマス・コールネー／公手成幸訳／NV文庫

『アメリカン・スナイパー』の共著者が放つ迫真の冒険アクション！

※著者名表記・タイトル・紹介文などはすべて仮です。刊行時期を含め今後変更される可能性
があります。ご了承ください。

ニック・ハーカウェイ、黒原敏行訳 『エンジェルメイカー』……あの巨匠の息子が放つ破天
荒なミステリ

アンデシュ・デ・ラ・モッツ、真崎義博訳 『炎上投稿』……ネット社会をめぐる北欧サス
ペンス

フィオナ・マクファーレン、北田絵里子訳 『夜が来ると』……海辺の家で一人暮らす75歳
のルースを、ある日ヘルパーのフリーダが訪れたが。オーストラリアで多数の文学賞に輝く
傑作長篇

リサ・バランタイン、高山真由美訳 『 THE GUILTY ONE 』……弁護士ダニエルは年下の
子供を殺した罪で訴えられた少年を弁護することになる。イギリスで話題のミステリ登場！

ポール・フィンチ、対馬妙訳 『 STALKERS 』

サイモン・ベケット、坂本あおい訳 『 STONE BRUISES 』

デボラ・マッキンリー、国弘喜美代訳 『 THAT PART WAS TRUE 』

アダム・ブルックス、漆原敦子訳 『 NIGHT HERON 』

ブレイク・クラウチ、東野さやか訳 『ラスト・タウン』……『パインズ』『ウェイワー
ド』シリーズ最終巻！

ルース・レンデル、山本やよい訳 『 THE KEYS TO THE STREET 』

ミック・ヘロン、田村義進訳 『 **DEAD LIONS** 』 …… 『窓際のスパイ』シリーズ第 2 弾！
英国推理作家協会（ CWA ）賞ゴールド・ダガー受賞作！

ピエール・ルメートル、平岡敦訳 『 **AU REVOIR LA-HAUT** 』 …… ゴンクール賞受賞作！

この他にも多数の話題作を準備中！ <http://www.hayakawa-online.co.jp/>